

【分野名：医学系】

大 学 名	長崎大学
拠点のプログラム名称	熱帯病・新興感染症の地球規模制御戦略拠点
中核となる専攻等名	熱帯医学研究所新興感染症病態制御学系専攻
拠点リーダー氏名	青木克己

《拠点形成の概要》

地球規模で流行する熱帯病・新興感染症の包括的制御戦略を創生発信する研究教育拠点をめざす。拠点の運営は、熱帯医学研究所、新興感染症病態制御学系専攻、および大学附属病院感染症センターを中心に行う。フィリピン、ベトナム、タイ、インドネシア、ケニヤ、中国などの海外連携拠点病院、フィールド基地をさらに整備する。拠点内には4つの互いに連携するグループとして、基礎研究、情報トランスレーション、製品開発、臨床介入研究グループを置く。この研究は、基礎と臨床、フィールドと実験室、開発途上国と先進国の3つの双方向性研究で特長づけられる。また国際的に不足している臨床家・疫学者を含む感染症専門家を育成するために、現行の博士課程に加え新たな教育プログラムを設置するとともにポストクを大幅に増員する。この体制のもと、西ナイル熱ワクチン、ヤコブ病治療薬、ヒトの行動変容による感染予防法の開発などの目標を達成し、当該分野での世界のリーダーシップを確立する。

